

株式会社 平山工業

平成 31年 4月度(36回)

平成 31年 4月 27日

安全衛生協議会

1. 安全教育

- ・先月度の重点行動目標の実施報告
- ・今月度の重点行動目標の作成
- ・建設業の労働災害速報

2. 会社連絡事項

- ・長期休暇時の連絡体制について
- ・5月以降の受注現場について
- ・事務所倉庫解体工事に伴い、道具の移動のお願い。
- ・安全パトロール結果報告

3. 社員からの要望等

- ・特になし
- ・
- ・

4. 今月の重点管理すべき労働災害

① 高所からの飛来・落下による労働災害

② 転倒による労働災害

①重点行動目標

- ・作業場所直下の立ち入り禁止措置。
- ・足元の隙間養生。
- ・輻輳作業での打合せ、声掛けの徹底。
- ・作業場所の整理整頓。

②重点行動目標

- ・作業場所の整理整頓 安全通路の確保。
- ・長尺ものや重量物の保管は立て掛けない。
- ・移動時の周囲、足元の確認。

写真NO.	1
タイトル	安全衛生協議会
場所	会議室
開催日	平成31年4月27日

備考:
参加者:14名



写真NO.	2
タイトル	安全衛生協議会
場所	会議室
開催日	平成31年4月27日

備考:
参加者:14名



(株) 平山工業

平成 31年 4月度 ヒヤリ・ハット報告書まとめ

No.	報告者氏名	概要
1	増尾 友寿	橋梁バキュームブラスト施工（上向き）する際手元が滑り研磨材が目や口に入りそうになった。
2	武内 直行	建物診断工事でのコア削孔作業で削孔水運搬時階段段差で躓き転倒しそうになった。
3	橋本 隆	ケミカルアンカー定着作業（下向き）で長時間同じ体勢で腰を曲げていたため腰をいためてしまった。
4	比嘉 武	橋梁バキュームブラスト施工（上向き）する際手元が滑り研磨材が目や口に入りそうになった。
5	加藤 武志	橋梁コア削孔作業コアベース固定用ナットをラチェットで締め付けている時空回りしてしまいその勢いで指を詰めてしまった。
6	長濱 浩好	工事用車両から発電機(約100kg)を二人で降ろす際息が合わず落としそうになった。
7	藤田 陽之	グラウト工事柱の型枠作業時立ち上がろうとしたら頭上にあった樋（既設物）に衝突しそうになった。
8	岩本 一輝	グラウト工事注入作業で注入ポンプのチューブが破裂し材料が目に入りそうになった。
9	居川 蓮也	橋梁バキュームブラスト施工で研磨材を補給する際研磨材が飛散し目に入った。
10	河田 康平	通勤車両で現場までの通勤時信号を無視してきた自転車に衝突しそうになった。。
11	孔 国	橋梁足場上でドリル削孔時バケツに乗り削孔していた為バランスを崩し転倒しそうになった。
12	姜 昆	橋梁下地処理工事をグラインダーで行っていた時保護カバーがゆるみ外れそうになった。
13	趙 躍進	橋梁バキュームブラスト施工（上向き）で研磨材が保護面とヘルメットの隙間から入り目にはいった。
14	城土 貴文	橋梁アンカー定着作業でアンカー筋挿入時樹脂が飛散し顔に当たりそうになった。
15	甄 文東	橋梁足場上コア削孔で土嚢袋にコアガラを入れ昇降階段で荷降ろし時土嚢袋が階段に引っ掛かりコアガラを落としてしまった。
16	姜 暁航	橋梁足場上モルタル研り作業時ハツリガラが飛散し目に入りそうになった。
17	尹 延浩	橋梁足場上コア削孔で道具を運搬時足元の道具に足が引っ掛かり転倒しそうになった。
18		
19		
20		
21		
22		
23		

(株) 平 山 工 業

平成31年 4月度 安全衛生協議会

開催日

平成31年4月27日

開催場所

会議室

出 席 者 名 簿

No.	氏 名	No.	氏 名
1	武内 直行	17	
2	河田 康平	18	
3	長坂 裕好	19	
4	石川 蓮也	20	
5	平山 健二	21	
6	趙 躍進	22	
7	甄 文東	23	
8	増尾 有寿	24	
9	比嘉 武	25	
10	網野 温也		
11	孔 国		
12	加藤 武志		
13	甲 延浩		
14	鎌倉 祐輔		
15			
16			